

令和4年6月8日

保護者の皆様

奈良市立富雄北小学校

校長 後藤 誠司

「富より団子」の喫食について（お知らせ）

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、毎年、地域行事で販売されている「富より団子」ですが、近年のコロナウイルスの影響を受け、販売が困難な状況が続いていました。この状況を受け、富雄中学校区地域教育協議会にて、販売用に用意されていた「富より団子」の行く先について協議を行うなかで、協議会より、地域の活性化事業として本校児童に提供したいとの申し出がありましたのでありがたくお受けすることにいたしました。

6月14日（火）の給食の一品として提供させていただきます。下記の「富より団子」に使用されている原材料を確認していただき、除去が必要な場合や、ご不明な点等がありましたら、学校までお知らせください。よろしく申し上げます。

「富より団子」について

「富より団子」は、2012年に、文部科学省の「学区ブランド産品開発」プログラムの一環として富雄中学校の生徒が中心となって開発された富雄ブランド産品で、「富よりお金より、おいしい団子で幸せに」という願いを込めて、商品化されています。こしあんを餅粉ベースの生地で包んだ上から、ごまや古代米をまぶして揚げたもので、地域の方々に愛されている商品です。



名 称 ごま団子

原材料名 あん（生あん、砂糖、大豆、水飴）、もち粉（原産国タイ）、小麦でん粉、砂糖
ごま、調整ラード、玄米（国内産古代米）、（一部に小麦・ごま・大豆を含む）